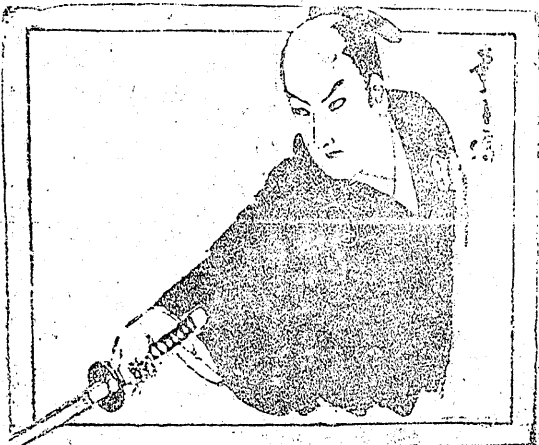


森の落葉 (六)

本紀

二月四日 快晴。此の日は共に相譲らざる好敵手... 頃はいよいよ天気ばかりで...

「金五郎、参りました」... 「先生、参りました」... 「先生、私に今日まで先生...



尾崎 雪齋

「先生、参りました」... 「先生、私に今日まで先生... 打ち、金五郎、でかした...

「先生、参りました」... 「先生、私に今日まで先生... 打ち、金五郎、でかした...

十七日替りの更新映畫... マキノスタジオ作、人見吉之助原作監督作品...

生花教授... 池ノ坊流 生花を懇切丁寧に御教授いたします。須藤よしの

磐城病院... 内科、外科、婦人科、小児科、花柳病科。平町田町本通り

青麻山 中風靈藥... 定價一週分九〇、二週分一七〇、三週分二五〇。是非御試用を勧め。

佐藤材木店... 各種木材、建築材、薪炭。電話三三五番

大谷時計病院... 院長 博士 敬白。診察無料。電話一九番

藤沼醫院... 内科、小児科、入院應需。電話五〇七番

郡民猛烈に起つて 木村候補擁護 勢力稍々盛返し 當選圏内に入る

死亡を盡して警戒に
郡に迫つた第三區選挙戦
は木村氏の人格と政治的識
見を認し同氏を落す如き
字通りの激戦である立候補
宣言してより主力を言論
と文書戦に注いだ政友派公
認木村清治氏は去る四日
平町の演説會で皮切りに
連日連夜一日三四回
乃至五六回の演説を張り政
友會の主義政策と熱誠溢る
る木村候補の政見を發表し
「幾多の共鳴者を得、其の
中平町の本部は小林選挙事
務長をめぐり参謀山崎縣
政、伊藤淺之助、直接指揮
軍配を振る鈴木縣議や山
崎（典）白井（一）高岡、金成
小野、古川の諸星院さまの
いて對戦の秘策をわたり高
策なき、期した結果非常
如阿にせん反對黨比佐昌平
氏は阿の彼のと拜み倒し平
奥の手を出し、是非の判定
力なき低級な一部の選挙民
に泣き入り一票は一票つ
つに喰ひ取り一方は本
佐川、氏家、山田、各候補
から益食される爲の除根策
戒せぬ危険な立場に至
ぬと、保身の現狀にあるの
で心なる多数同志



應援演説會 今夜好問校で

日務警備隊支隊では中立候
大八十四に對し狂犬隊防の
注射を施行する事となつた
るが同支部は十六日

温容寛大な態度で 入學試問に當る

愈々新學期を前にして
學校當局の苦心
不必要であるが、
既報の如くであるが児童
に對する試問即ち試験員の
態度如何が重大なる影響を
及ぼす事となるではないか
次入學期よりは過重準備
の杞憂があるが若し萬一
に受驗児童に恐怖心を抱
かせたり又は萎縮せしめ
る事とならば、

想ひ起す廿三年前 平町の始んと全部が焼けた

けふは大火の記念日
今十六日が恰も平町有史以て四日
の大火の二十三年前に降つた
相當するの、其の火災の元
であつた町では青年會主
催となり十六日午前九時か
ら
物見ヶ岡 稻荷神社に
祈禱祭を執行する筈である
が當時の様子は平消防組の
某幹部に聞くと、イヤとて
もた話にはならぬ様な戦慄
を感ずる物凄火事でした
何しろ明治廿九年正月二

鑛區試掘許可

本郡下所左記鑛區は先に
出願中の今回試掘を許可
された
△石城郡高久村夏井村石
炭七五八二〇〇坪東京市
京橋區銀座二丁目入山採
炭株式會社△石城郡江名
町石炭七六五〇〇坪東
山採炭株式會社△石城郡
小名濱町江名町石炭四八
六七〇〇坪東京市麹町區
永樂町二丁目岩城炭礦株
式會社△石城郡小名濱町
玉川村石炭九四九〇〇坪
坪東京市麹町區永樂町二
丁目岩城炭礦株式會社

候補者耳をばつて聞け 榮光に喜ぶ按摩様の宣託

普通選挙の榮光は世界の見た人々ばかりであるから
えぬ不幸な按摩さんにも、今度の選挙も大体十五票見
矢張り一個の人格者として、富の點字投票があるもの
「清い一票」を與へ點字投票をせよと折角
票を認める事になつた、此持った権利が行使出来ない
の榮光に浴して新有権者で、とは言ふので年老ひた按
摩さんの中には先月あたり
から同病室内で平町の蓋でサツと五十人を數べてゐる
が

候補者耳をばつて聞け 俺れ等の持つ五十票の投票

然し此の榮光に浸る
摩さんもあるから或は三分
では訓盲院其の他で正式な
で教育を受けた人は殆んど
なく大半は近代文明の洗滌
を受けてゐない老ひた昔の
がら折角得た清い一票を
から折角得た清い一票を
行使する事が出来得ない状
態である。點字が出来る按
摩さんほど地位があるかと
町役場も調査した處も昨秋
の縣選挙では平町だけで
十五票の

開票場所と時間 發表はその夜か

廿三日元郡會議室で
開票の場所は左の如
△平町 元郡會議室二月二
日午後二時

九ヶ月の腹を抱へ 姉に面當の家出

好問村のやわやわ
好問村大字川中子作木田トイは平署に申頭トクの行方
不明の爲め今十六日姉のたいかとも観られてゐる

坑内で感電 電氣主任即死

石城郡赤井村福島炭坑電氣
主任森森嘉彦君は十五日
午前四時頃折柄の暴風雨
で電線切斷箇所修理後ス
ワチを切らす第七坑内に入
りあつて三時五十分
の高電線に觸れ感電焦死
びとなり即死を遂げた

少年の就職紹介 各小學校と連絡して

平町職業紹介所では既報の増加を示してゐるが其の
如く目下下各小學校と連絡して一般からの求職申込みは
絶えず盛んで少年の就職紹介もバツタリ杜絶して反對
紹介に努めてゐるが各小
學校から本日までに就職希望
を申し出たものは東京少
坂屋呉服店の店員希望者
名を筆頭に東京方面が二
五名平町を始め地方の商店
員希望者や地方

郵便大多忙 轉居先の不明

平町の選挙
所轄で取臨へ中
△植田 植田町小學校二
月廿一日午前八時より
△下小川 小川小學校二
月二十一日午前八時より
右各區に於て開票したもの
を二十三日午後一時より平
町元郡會議室に於て双葉
町元郡會議室に於て開票し
相馬二郡の分と合算して發
表するから明瞭に判明する
のは廿三日夜になるら

新學期から改正の 小學校教科書

郡下各校多忙
石城郡下各小學校では従来
編纂された中等級入試版
により幾分氣を統ぬられる
ものの今年はその初年度に
のだけ内心相當の憂慮もあ
るが今年新學期より改正
と比較すると遙に超過して
求人求職共々驚く程

大和田醫院 電話一七〇番

魚屋若者隔離
字仲町海産物商吉田清吉方
雇人佐藤鶴松君は数日前
から病臥中であつたが、整
共病院難波院長診察の結
果眞性腦チブスと判明し昨
十五日隔病舎に收容さる
割に多忙な
新田町街
選挙怖る勿れ

推薦廣告 木村清治君

右福島縣第三區（石城、
双葉、相馬）衆議院議員
公認候補者トシテ推薦ス
昭和三月七日
石城政友俱樂部
福島縣石城郡泉村大字泉字泉
字泉五十九番地 小林 誠次

慈心鳥 勤王時代

平町南町
電話一七〇番

日東のラジオ 最新高級の ラジオ製造販賣

並に部分品提供
當分の間奉仕的破格値段
三球セツト取付共
A 百貳拾五圓
B 百拾圓
C 七拾圓
御用命次第店員をお伺ひ致させ懇切
御相談に應じます
平町白銀町
日東商會
電話四二八番

青沼醫院 電話四〇三番

平町白銀町 日東商會

平町白銀町
電話四二八番